

資源循環型プラットフォーム「Loop」でプラスチック削減へ

府とテラサイクルジャパン合同会社は、相互が連携して、「脱炭素」で環境にやさしい社会の実現を図るため、令和4年6月30日に「ゼロ・エミッション社会の実現に向けた連携に関する協定」を締結するとともに、令和4年7月12日から、イオンリテール株式会社の協力を得て、西日本で初めて府内イオン8店舗に、資源循環型プラットフォーム「Loop（ループ）」を導入しました。



テラサイクルジャパン合同会社 エリック カワバタ アジア太平洋統括責任者と西脇京都府知事



Loop 展開店舗例（イオンスタイル京都桂川）

「Loop」とは、グローバルに展開するソーシャルエンタープライズである米テラサイクルが開発し、従来、使い捨て容器で販売されていた製品をリユース可能な容器で販売し、使用済み容器は回収して、洗浄・製品の再充填を行って、再び販売することで使い捨てプラスチックを削減する新たな商品提供システムです。

Loop 小売店モデル 仕組み

